



千葉労働重刊

国鉄千葉労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号 (労働車会館)
電話 (鉄電) 千葉 2935・2939番
(公) 043(222)7207番

98.11.16 No. 4879

DL問題は何も解決されていない

—千葉支社に改善求め改めて申入れ—

千葉支社では、JR貨物との受託が解消され、レール輸送・工臨等DLの運転・検修業務が拡大しているが、それとともに新たな問題が未だ何ひとつ解決されていない。

そもそも千葉支社には、DLの検修・運行に関する技術指導や異常時対応ができる体制が全くないこと、諸手当の体系が全く違うため、担当運転士が大幅な不利益を受けることなどの基本的な問題にはじまり、制服のあり方などの細部にわたるまで、問題が山積している状態だ。

労働千葉は、この間の交渉の経緯にふまえ、改めて下記のとおり改善要求を行っている。

- DLの運転・検修業務に関する業務の指導・教育、異常時対応等ができる体制を下記のとおり確立すること。
 - 技術担当課、輸送担当課、指令等支社の必要な部署に、DLの運転業務及び検修業務の指導担当者を配置し担当区と密接な関係を確立して技術指導を行うこと
 - DL業務担当区の指導員については、内燃車免許保有者を必ず指定し配置すること。
 - フォロー訓練も含め、DLの運転業務の指導訓練にあたる者については、指導操縦者に指定すること。
 - 必要な教育訓練を実施し、各検査派出でDLの臨時検査対応ができる体制を整えること。
 - DLの運転業務を担当する運転士が限定されている状況にふまえ、内燃車免許を有している運転士を電車運転士見習いの養成に充たせるような運用は行わないこと。
- DLの運転業務を担当する運転士が、旅客列車の本線乗務を前提とした体系となっているため、工臨・レール輸送等、入換作業が主体となる乗務の場合、諸手当が大幅に減少してしまう矛盾が発生しているが、この点の解消（就業規則等の改正）について、支社としても本社に強く要請されたい。
- 動力車乗務員の諸手当の体系が、旅客列車の本線乗務を前提とした体系となっているため、工臨・レール輸送等、入換作業が主体となる乗務の場合、諸手当が大幅に減少してしまう矛盾が発生しているが、この点の解消（就業規則等の改正）について、支社としても本社に強く要請されたい。
- また、運転業務・検修業務を含め、多車種（EC、DL、DC）を担当する者に対し、その負担に対しても、手当での新設等就業規則等の改正を行うよう、本社に要請されたい。
- DLの運転業務を含む運転関係の波動業務担当については、各区に波動要員を配置し、平準化を図ること。
- DLの運転業務及びその指導訓練について、次の点を改善すること。
 - 行路の設定について、大網駅、千葉駅東1・東2等上り勾配のある箇所での停車を解消すること。
 - 客車列車で外房線上り列車を運転する場合は、DE10の重連にするか、またはDD51を配置すること。
 - 新小岩操、小名木駅の入換作業が複雑なため、発生し得る作業を想定して、再度訓練を行うこと。
 - また、初めての作業に対しては、指導員を必ず配置するなど。なおその際、指導員自身が作業内容を把握づらうるので改善すること。

していない事態がこの間発生しているので、そのようないことがないよう、作業内容の把握と指導体制の確立を図ること。

- DLの運転業務に関する定例訓練の考え方を明らかにすること。
- DLの運転業務を担当する場合の制服等の貸与品及び機関車への備品について、次とおり改善すること。

- DLの運転業務を担当する場合の制服は、作業服様のものとすること。とくに制帽については、キャップまたは、防寒用のコートについても、汚れ等に対応できるものとすること。
- 汚れに対応できるよう、貸与枚数を増やすこと。
- 出区点検用に、ウイングブレーカー様の携帯性にとんだ上着を貸与すること。

- 夏・冬の衣替えの期間について、一定の幅をもたせること。
- 皮手袋を貸与すること、また軍手については乗務員からの申告に基づき、必要に応じて貸与すること。
- 乗務靴（ショルダーバック）については、現在貸与しているものは小さすぎる所以大型にすること。
- 紛失時に運転ができなくなるため、予備のマスクコンキー及び忍び錠を貸与すること。
- 安全靴用の下駄箱及び汚れた制服用のロツカーケを貸与すること。
- 機関車に、補助椅子、ゴミ箱、ヘルメット、ゴム手袋、懐中電灯を配備すること。
- 機関車の冷房化及び暖房の整備を行うこと。
- ハンジンのかかりが悪い車両について、改善を行うこと。
- 次のとおり、機関車及び設備の改善を行つこと。
 - 他管内から運用されてくる車両について、ラジエタ・補助タンクの給水が行われていない車両が多く見つけられるので、対策を講ずること。
 - 小名木駅・越中島駅間の一回停止標（上・下）が見づらうので改善すること。